

前期実施計画の改訂について

1 改訂の趣旨

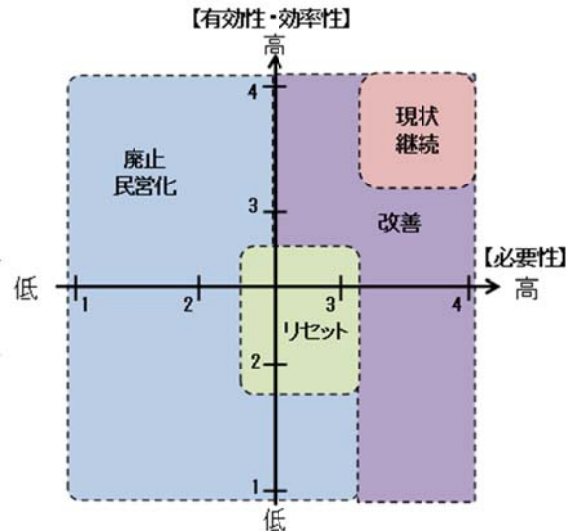
前期実施計画の中間年となる平成30年度に向けて、事務事業評価や施策評価、白井市総合計画審議会による外部評価の結果に基づき、これまでの取組の成果や課題を整理するとともに、社会環境や国等の制度変更を的確に把握し、計画の更なる推進を図るため、平成30年3月に計画の改訂を行います。

2 主な改訂内容

(1) 事務事業の抜本的見直し

市では、事務事業評価における必要性・有効性・効率性の3つの視点の総合評価点数を算出した上で、右表の該当するエリアを参考に、事務事業の廃止・休止、実施主体の転換などの抜本的な見直しを進めています。

平成29年度は、下表のとおり重点戦略事業及び分野別計画事業のうち「A 健康・福祉」に属する事業を対象に見直しを行い、別紙のとおり今後の方向性を決定したため、該当する事業内容を改訂しています。



区分	事業数	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
重点戦略事業	54		●	●	●	次期基本計画策定
分野別計画事業	94					
A 健康・福祉	35		●			
B 学習・教育	29			●		
C 産業・雇用	7				●	
D 環境・自然	6				●	
E 地域・安心	9				●	
F 都市・交通	8				●	

(2) 総合計画審議会（外部評価）での意見への対応

総合計画審議会での意見への対応方針に基づき、該当する事業内容を改訂しています。

(3) 平成30年度の行政組織の再編

平成30年度の行政組織の再編、これに伴う予算科目の変更を反映しています。